

仙台の今、未来への責任！

■発行／仙台市議会議員 野田ゆずる  
〒981-3121 仙台市泉区上谷刈3丁目7-29-D103 Tel&Fax 022 (739) 9630

## 野田ゆずる議会レポート

## 令和6年第2回定例会報告

<https://www.y-noda.net>  
[info@y-noda.net](mailto:info@y-noda.net)

■ご意見・ご要望がありましたらお気軽にお寄せください。



特別委員会質問時

今回の議会レポートは、令和6年第2回定例会報告です。  
今定例会では、物価高騰に伴う市役所本庁舎の建て替え工事費の増額など16億965万円を追加する補正予算など17議案を可し、高齢化の進展による難聴者らの増加を踏まえ、聴覚補助機器の活用促進に向けた支援を国に求める意見書も可決いたしました。

今回のレポートは、自由民主党の代表質疑の質問と答弁の一部を記載させていただきました。

是非、一読いただき皆様の仙台市政へのご意見を頂戴したいと考えております。

## 令和6年第2回定例会 自由民主党代表質疑より

## 新本庁舎建設について

**質問** 空調設備工事は入札参加者がおらず、いずれも入札不調となった。建設業界からは、技術者や労働者の人手不足は大変深刻だと聞いている。工事不調は各地で起きており、全国的に厳しい状況であると一定の理解はするものの、これ以上業者が決まらない状況は避けねばならない。現状の認識と併せ、今後3回目の入札に向けどう対処していくのか。

**答弁** 3回目の入札実施に当たっては、公平性、透明性を大前提としつつ、技術者不足など現在の社会情勢を踏まえ、予定価格も含め、入札参加に係る条件を適切に見直していく。

今後、工事業者と工程の調整を図りながら契約不調の影響を最小限にとどめ、令和10年度に予定をしている新本庁舎の供用開始に遅れが生じないように、進めていきたい。

**質問** 工事費がさらに膨らむのではないかと危惧する。増額の理由とともに、今後の見通しと工事費抑制の取組について伺う。加えて、本庁舎建て替え経費の増額は、最終的には市民の負担増につながるもので丁寧な説明が欠かせない。市民の理解を得るためにどう取り組むのか。

**答弁** 今後の工事費の推移を予測することは難しいが、動向を注視しつつ、費用抑制の観点から外装材や内装材仕様の見直しや、国の都市構造再編集中支援事業補助金や、サステナブル建築物等先導事業補助金の活用など、あらゆる方策を検討し、本市負担の抑制に努めながら事業を進めていく。

**質問** 本市にとって百年に一度の大きなチャンスと捉え、最大限まちづくりの魅力向上に生かす視点が重要だ。新本庁舎が勾当台、定禅寺エリアや周辺エリアにどのような効果をもたらすか。

**答弁** 新本庁舎は、利便性の高い庁舎であることに加え、新たな価値を生み出す場となるよう、庁舎の1、2階の低層部に市民利用機能や情報発信機能を設けるほか、



解体が進む市役所庁舎

勾当台公園市民広場や表小路線、また、つなぎ横丁との一体的利活用に当たり、柔軟かつ機動的な運営に向け、民間活力の導入の検討を進めている。

勾当台・定禅寺通エリアの再整備により、このエリアが多くの人で賑わい、周辺に相互波及を生み出す場となるよう、地域の皆様の御意見もお聞きするとともに、民間開発事業とも連携を図り、笑顔と活力があふれる "The Greenest City" SENDAIの実現に向けて、まちづくりを進めていく。

### 仙台市介護保険条例について

**質問** 多くの高齢者が介護保険サービスを使わずに元気に暮らしていけるよう、フレイル予防や介護予防の重要性が高まっていくものと考えます。本市における現状や今後の取組について伺う。

**答弁** より多くの高齢者に介護フレイル予防を実践していただけるよう、市民協働でフレイルチェック等を行う予防事業の拡充や、スポーツクラブなどで3か月で運動の習慣を目指すための教室を開催するなど、身近な地域における取り組みを進め、健康寿命の延伸につなげていきたい。

**質問** 介護保険事業が安定して機能していくためには、介護の担い手不足などの課題への対応が急務だ。介護サービスをどのように安定的に提供していこうと考えているのか、今後の方向性について伺う。

**答弁** 今年度、外国人材の受入れや介護助手採用費用等に対する補助金を創設し、多様な人材確保を支援するとともに、県補助金を活用したICTや先進機器導入による業務省力化など、事業者が安定的に介護サービスを提供できるよう、引き続き取り組んでいく。

### 新型コロナウイルスワクチンについて

**質問** ワクチンを希望する市民が安心して確実に接種できるよう、万全の準備が必要だ。現状について伺う。

**答弁** 秋から開始される定期接種は、65歳以上の方、または60歳以上で一定の基礎疾患がある方を対象として実施し、定期接種と同様に、仙台市医師会の協力を得て実施する方向で調整を進めている。

**質問** 5類移行に際しては、感染の再拡大

や医療体制への影響などを懸念する声もあったが、移行後一年を迎えた現状についての市長の認識を伺う。

また、コロナ禍での経験を踏まえ、市長は今後の新興感染症への備えにどのように取り組んでいく考えか伺う。

**答弁** 流行期の医療検査体制の整備で培った県や医師会、また医療機関等との連携体制は、新たな感染症に立ち向かう上でも大きな強みとなる。連携をさらに密にし、新興感染症に備えた体制の強化や、訓練をはじめとした人材育成等を着実に進め、市民の皆様の健康と安全の確保に取り組んでいく考えだ。

### 学校の暑さ対策について

**質問** 今年度、まだエアコンが設置されていない第二音楽室や図書室、さらに中学校約10校の理科室などにエアコンを整備するとある、いつ頃に設置する予定か。また、対象とする中学校10校はどのような考えで選定するのか。あわせて、整備に係る地元企業の活用について伺う。

**答弁** 特別教室へのエアコン設置は、第二音楽室や図書室について、8月末までの全校の整備完了を目指している。理科室等その他の特別教室のうち、今年度整備に着手する中学校10校は、年度内の完了を予定しており、地元企業の活用を基本に進める予定だ。

中学校選定の考え方は、地域的な偏りが生じないように、少しでも多くの生徒に環境改善の効果が得られるよう、区ごとに生徒の多い学校から順番に進める予定だ。

**質問** 今年度、大型冷風機を全ての市立学校に1台ずつ設置し、次年度以降、さらに1台、そして武道場にも設置される。

今年度はいつ頃に設置されるのか。

**答弁** 体育の授業や部活動でのクールダウン、人が集まる場所をスポット的に冷やすことなどに効果的であると考えており、9月頃までの全ての市立学校の体育館への設置を目指している。

### 宿泊税について

**質問** 都市間競争が激化する中、仙台が観光都市としてさらに発展し、東北全体へも波及させていくためには、これまでの枠を超えた思い切った施策が必要であり、

## 現時点の案

特集 宿泊税 導入の狙いと反対の理由  
「観光振興の財源」「客に負担」

## 県内1人1泊300円課税

|         |                    |
|---------|--------------------|
| 仙台市外の宿泊 | 300円全額⇒県           |
| 仙台市内の宿泊 | 200円⇒仙台市<br>100円⇒県 |



## 宿泊税の現時点案

そのための安定的な財源の確保は不可欠と考える。改めて、宿泊税導入に向けた市長の決意を伺う。

また、定例会への早期提案に向け、県との調整や宿泊事業者等への説明など、今後、どのような形で進めていくのか。

**答弁** 旅行者の方々の満足感をさらに高め、消費効果を高めていくためには、二次交通や多言語対応といった環境整備に加え、より長く滞在していただくための取組が必要だと実感した。今後、本市が観光地として競争力を高め、交流人口の拡大を推進していくには、安定的財源として宿泊税導入が必要であることも認識をした。

**質問** 宿泊税を活用し、どのように取組を強化していく考えなのか、今後の観光振興に係るビジョンについて伺う。

**答弁** 宿泊事業者の皆様にご理解をいただきながら、さらなる精査を進め、訴求力のあるコンテンツづくりや閑散期対策、また、インバウンドの誘致に加え、DXをはじめとする受入れ環境の整備などの取組を強力に推し進めて、世界から選ばれる都市の実現を目指していきたい。

## 音楽ホール・中心部震災メモリアル複合施設

**質問** ハード面の整備とともに重要なのが事業内容だ。音楽ホールと震災メモリアル拠点との複合施設という世界に例を見ないこの施設から、何を創造し発信していくのか。そのための施設の運営体制をどう構築し、専門人材などもどう確保していくのか、今後の進め方を伺う。

**答弁** 設計者選定は、建物の構造などはもとより、それぞれの機能の融合の在り方や、相乗効果を生み出す考え方についても重視していく必要がある。

また、設計者選定は、設計案を選ぶ方式ではなく、最も適した設計者を選ぶプロポーザル方式を採用しており、市民や関

係者の皆様、あるいは多様な専門家の方々と対話を積み重ねていくための高いコミュニケーション能力や調整能力を有することも重要と考えている。

## JSMC半導体工場誘致について

**質問** 受入れの準備はもとより、経済効果を最大化するために、引き続き速やかな情報収集を図りながら、機を逃さず、機動的に対応していくことが求められる。今後、本市としてどのような取組が必要か、高橋副市長の所見を伺う。

**答弁** 関連企業の誘致や地域企業との取引拡大はもとより、民間事業者とも連携しながら、台湾の方向けの住宅や対応可能な医療機関の確保、インターナショナルスクール等の教育環境の充実を進めるなど、従業員やそのご家族が安心して生活ができるように、取り組んでいく必要があると認識している。

## 少子化対策について

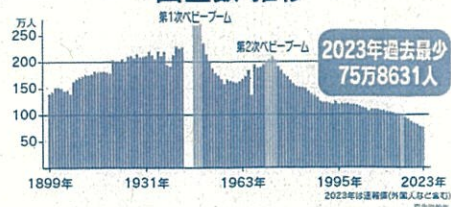
**質問** 全国の出生数は、統計開始以来初めて80万人を割り込み、昨年12月に閣議決定されたこども未来戦略において、我が国が直面する最大の危機であるとされた。子供、若者人口急減に向かう状況を反転させるには2030年までがラストチャンスで、少子化に対する取組の必要性が強く主張されている。

少子化という問題を本市はどのように捉え、この問題にどう対応していくのか。

**答弁** 少子化の背景には、未婚化や晩婚化のほか、若者の子育てに対する経済的な不安や仕事との両立の難しさなど、様々な要因があり、子ども・子育て支援策のみならず、雇用環境や住まい、教育の充実などの施策を総合的に推進していくことが肝要だ。

今年度策定を予定している次期仙台市すこやか子育てプランでは、少子化対策を重点に据え、全庁が一丸となって、結婚や出産、子育てを希望する皆様がその希望を実現できる子育てが楽しいまち仙台を目指し、取組を力強く進めていきたい。

出生数 推移



#### 4 病院再編について

**質問** 県は仙台赤十字病院と宮城県立がんセンターを対象とする重点支援区域の選定を受けた際、国から、仙台市をはじめとする関係自治体に丁寧に説明を行い、理解を得ること、地域住民に丁寧な説明を行い、理解を得るといふ、前例のない条件が付けられた。

本市は、数次にわたる協議が進められ、県と市との間で厳しいやり取りも行われているが、現在どのような状況なのか。

**答弁** 真に健康や安心につながる精神医療の機能が確保されることが重要であるとの考えを持っており、様々な懸念、疑問が払拭されないまま、県が再編の基本合意に向けて進めるのであれば、反対と言わざるを得ず、強く再考を求めている。

**質問** これまでの協議によれば、救急医療、周産期医療、再編に伴う現病院周辺地域への影響等の7項目についての県の説明や主張に対し、市からは多くの疑問や懸念が示され、それらは非常に的確であると評価している一方で、4病院再編問題

の着地点が見えてくる気配は感じられない。本市は、特にどのような点に課題認識を持っているのか。今後の協議においては、それらを明確にして県と対峙していく必要があると考えるが、如何か。

**答弁** 再編による救急搬送への影響について、合理的なシミュレーションが行われておらず、本市の救急受入れ能力に余力が生じるとの説明に根拠が確認できない。

また、地域住民等への影響について、県は対応の中心は各病院であるとしているが、再編の提案者であり、地域医療に責任を持つ県が対応すべきであることなど、様々な課題を指摘した。

#### 子供の屋内の遊び場について

**質問** 我が会派の若手、中堅議員から再三にわたり、仙台にも無料の屋内遊び場を造ってほしいとの提案が議会の場でなされてきたが、実現しないまま現在に至っている。天候に左右されない屋内の遊び場に期待の高まりも感じている。市民のニーズを踏まえ、公営の屋内大規模遊戯施設の整備に取り組むべきと考えるが如何か。今必要なのは、日本の未来を切り開く子供たちへの投資だ。子育て環境の充実を目指す市長の見解を伺う。

**答弁** 屋内の遊び場は、近隣自治体の視察などの事例研究を行ってきており、引き続き、整備手法も含め、多角的な検討を進め、本市の都市資源を活用した遊び場を展開するなど、子供の豊かな成長を支える遊びの環境の充実に取り組んでいく。



その他にも、●ダイバーシティ、●物流問題への対応、●メガソーラー火災、●学校給食における牛乳の提供、●貞山運河に小型船を乗り入れる実証実験 等について多岐に渡り質疑を行いました。

### 声をお聞かせください

仙台市や地域に思う事や、行政や国に対して思う事など皆様のお考えをお聞かせください。左記のハガキにお書きいただき、お近くのポストにご投函お願い致します。

郵便はがき

9 8 1 - 3 1 9 0

(受取人)  
泉区上谷刈3丁目7-29  
D棟103

仙台市議会議員(泉区)

野田 ゆずる 行

料金受取人払郵便

泉 局  
承 認

3062

差し出し有効期間

2025年  
4月30日まで

切手不要

あなたの声をお聞かせくださいお聞かせください



|       |                                        |                                       |
|-------|----------------------------------------|---------------------------------------|
| お名前   | フリガナ                                   | 生年月日                                  |
| ご住所   | 〒□□□□□□                                |                                       |
| 電話番号  | ( )                                    | ご職業                                   |
| アンケート | あなたが重視する、仙台市政の課題は何でしょうか？(複数回答可)        |                                       |
|       | <input type="checkbox"/> 安心・安全の防災対策    | <input type="checkbox"/> 価格高騰への支援     |
|       | <input type="checkbox"/> 子育て支援・教育の充実   | <input type="checkbox"/> 行財政改革・議会の活性化 |
|       | <input type="checkbox"/> 福祉・介護の充実と弱者支援 | <input type="checkbox"/> 国土強靱化・インフラ整備 |
|       | <input type="checkbox"/> 地元経済の活性化      | <input type="checkbox"/> 4病院再編への対応    |
| ご意見   |                                        |                                       |